令和8年10月
新潟南警察署

速 度 等 取 締 り の 指 針

新潟南警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区間・区域	規制速度
国道8号	7:00～18:00	戸頭～新飯田	法定
新潟市道	7:00～18:00	戸頭～清水	指定40キロ
県道新津茨曽根燕線	7:00～18:00	茨曽根～戸石	指定40キロ
新潟市道(ゾーン30エリア)	7:00～9:00/15:00～18:00	大通地区	指定30キロ

新潟南警察署の交差点関連違反(信号無視・一時不停止・横断歩行者妨害等)取締り重点

重点場所	白根地区	大通地区
重点時間帯	7:00～20:00	7:00～20:00

新潟南警察署の携帯電話・シートベルト・チャイルドシート取締り重点

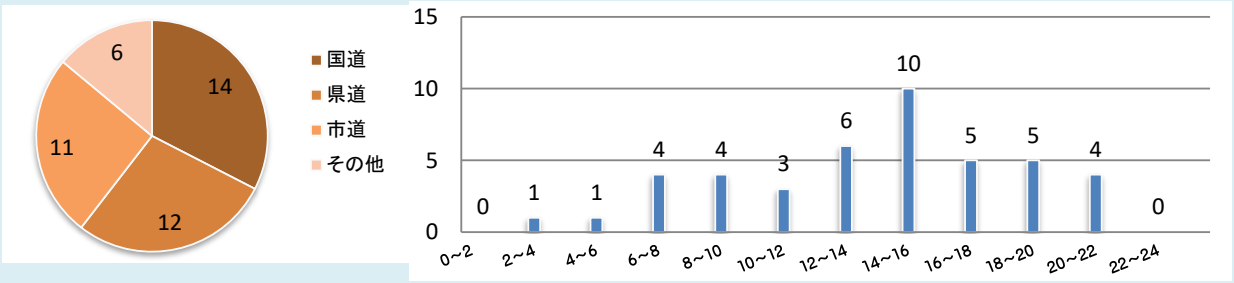
重点路線	国道8号・市道戸頭保坂線(旧国道8号)
重点時間帯	7:00～18:00

★ 重点以外の場所、時間帯であっても取締りを実施することがあります。

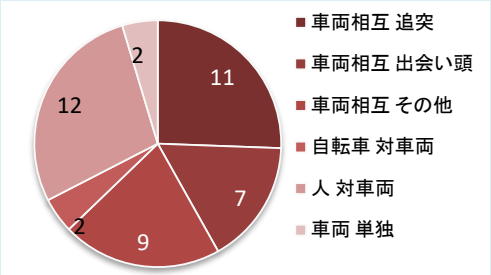
新潟南警察署管内における交通事故実態

令和5年～令和7年　10月～12月の人身事故発生件数

過去3年(10月～12月)の路線別・時間帯別交通事故発生状況



過去3年(10月～12月)の事故類型別交通事故発生状況



▼ 過去3年の10月～12月は、発生件数43件、負傷者数45人、死者数3名であった。
▼ 路線別では、国道約33%、県道約28%、市道約26%、その他の道路約14%で国道と県道が約6割を占めた。
▼ 時間帯別では、12時から16時の発生が最も多く、全体の約37%を占めている。
▼ 事故類型別では、車両相互が27件(63%)と最も多く、悪質違反では横断歩行者妨害6件、信号無視4件の順で多かった。
▼ 高齢者事故は23件発生しており、そのうち高齢運転者が原因となる事故は17件であった。

～令和8年8月末の交通事故発生状況～
● 管内では、41件の交通事故が発生(前年比＋12件)しており、死亡事故は0件(±0件)であった。
● 高齢者事故は17件で、全体の41．5%となっており、県下平均とほぼ変わりないが、高齢運転者による加害事故については17件中16件(94．3%)となっており、県内の平均を大きく上回っている。
● 車両相互の事故が36件発生しており、うち追突は19件、出会い頭衝突は14件であった。

～取締り要望～

ゾーン30エリア及び小・中学校通学路の安全確保に関する取締り要望が寄せられている。

その他の交通指導取締り要点

○ 小・中学校の登下校時間帯に合わせ、街頭監視やパトカーによる赤ランプ警戒と駐留警戒、通学路での速度違反取締りや可搬式速度違反自動取締装置のダミーを設置するなどして、児童の安全確保を強化する。
○ 10月の高齢者事故防止月間に伴い、当署管内では10月以降に高齢者被害の死亡事故が発生する傾向にあることから、高齢者保護活動と併せて高齢運転者(自転車を含む)への基本的な交通ルールの周知 をあらゆる機会を通じて呼びかける。
○ 飲酒の機会が増えることから、交通機動隊と連携した夜間の飲酒検問や飲食店訪問を実施し、飲酒事故の未然防止を図る。